

能登半島地震 避難所支援 活動報告～静岡DWATの一員として～

特別養護老人ホーム 徳風園 柴田和之

皆さん、静岡DWAT（静岡県災害派遣福祉チーム）ってご存じですか？

国内で大規模災害が起きた際、福祉のプロ・専門職として現地に出向き、被災者に寄り添い、福祉的視点で一人一人の心の支援、生活全般の支援をする県の組織です。

今回石川県から要請を受けた静岡チームの一員として、私は2/20（火）～2/24（土）の間、石川県志賀（しか）町で災害支援活動をさせていただきました。簡単ではございますが、活動の一部を紹介させていただきます。



愛媛県の中학생からの支援物資

段ボールベッド、テントによる居室空間。廊下にお部屋がある避難所も・・・



断水地域では・・・



更衣室やオムツ交換スペースが廊下にテントで用意されている避難所も



志賀町30か所ある避難所のうち、「志賀町文化ホール」「富来(とき)活性化センター」「西山台地域交流センター」の3か所で活動。またいつ来るかもしれない地震におびえながら、段ボールベッド・毎日お風呂に入れず制限ある食生活、断水……。被災して2か月経過する過酷な避難所生活への支援は勿論、倒壊した家はどうすれば良いか、この先どうやって生きていけばよいか……。被災されたお一人お一人の思いを直接聞き、不安・悩みに傾聴し、「この方にとって今自分ができることは何か」を目一杯考えながら、活動させて頂きました。そして被災者に力をもらい、今日の前にある幸せを痛感しました。



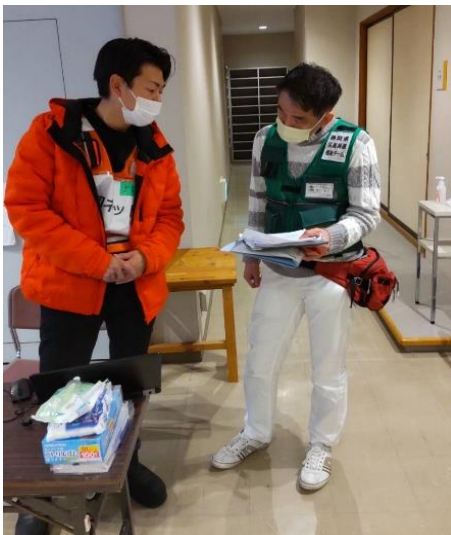
北海道チームとの協働



滋賀チーム、愛知チームとの協働



全国から集まった支援チームによる全体ミーティング



この度の令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。